仙台総合ペット専門学校 令和7年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧

学科名(修業年限)		愛玩動物看護科(3年)	
黄色表示の授業科目は実務経験のある教員等による授業科目			
1年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習Ⅰ	68		愛玩動物看護科1
ビジネスマナー	34		愛玩動物看護科2
コミュニケーショントレーニング	68		愛玩動物看護科3
生命倫理・動物福祉	34	○	愛玩動物看護科4
動物形態機能学	136	○	愛玩動物看護科5
動物看護学概論	34	○	愛玩動物看護科6
動物病理学	68	○	愛玩動物看護科7
動物感染症学	102	○	愛玩動物看護科8
動物内科看護学	34	○	愛玩動物看護科9
動物医療コミュニケーション	68	○	愛玩動物看護科10
愛玩動物学(A)	34	○	愛玩動物看護科11
愛玩動物学(B)	34	○	愛玩動物看護科12
適正飼養指導論	34	○	愛玩動物看護科13
動物形態機能学実習	34		愛玩動物看護科14
動物内科看護実習(A)	34		愛玩動物看護科15
動物内科看護実習(B)	34		愛玩動物看護科16
動物看護総合実習	68	○	愛玩動物看護科17
グルーミング実習	102	○	愛玩動物看護科18
実務経験のある教員等による授業単位合計	748		

合計 748

2年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
ビジネスソフト実習Ⅱ	34		愛玩動物看護科19
キャリアデザイン	68		愛玩動物看護科20
動物外科看護実習	68	○	愛玩動物看護科21
比較動物学(A)	34	○	愛玩動物看護科22
比較動物学(B)	68	○	愛玩動物看護科23
動物看護関連法規	17	○	愛玩動物看護科24
動物愛護・適正飼養関連法規	17	○	愛玩動物看護科25
動物内科看護実習(A)	68	○	愛玩動物看護科26
動物内科看護実習(B)	68	○	愛玩動物看護科27
愛玩動物看護師試験対策	68	○	愛玩動物看護科28
動物看護総合実習	68	○	愛玩動物看護科29
適正飼養指導論	34	○	愛玩動物看護科30
人と動物の関係学	34	○	愛玩動物看護科31
動物栄養学	68	○	愛玩動物看護科32
動物臨床検査学	34	○	愛玩動物看護科33
動物臨床検査学実習	34	○	愛玩動物看護科34
臨床動物看護学総論	34	○	愛玩動物看護科35
臨床動物看護学各論	68	○	愛玩動物看護科36
動物内科看護学	68	○	愛玩動物看護科37
愛玩動物学(C)	34	○	愛玩動物看護科38
動物愛護・適正飼育実習	68		愛玩動物看護科39
小動物飼育実習	68	○	愛玩動物看護科40
実務経験のある教員等による授業単位合計	952		

合計 952

3年次			
授業科目名	単位 時間数	実務経験 教員	シラバス ページ番号
キャリアガイダンス	34		愛玩動物看護科41
動物繁殖学	34	○	愛玩動物看護科42
動物行動学	34	○	愛玩動物看護科43
比較動物学(C)	34	○	愛玩動物看護科44
動物薬理学	68	○	愛玩動物看護科45
公衆衛生学	68	○	愛玩動物看護科46
動物外科看護学	68	○	愛玩動物看護科47
動物臨床看護学各論	68	○	愛玩動物看護科48
動物生活環境学	34	○	愛玩動物看護科49
ペット関連産業概論	34	○	愛玩動物看護科50
動物外科看護実習	68	○	愛玩動物看護科51
動物臨床看護学実習	68	○	愛玩動物看護科52
動物臨床検査学実習	68	○	愛玩動物看護科53
動物看護総合実習	68	○	愛玩動物看護科54
愛玩動物看護師試験対策	68	○	愛玩動物看護科55
実務経験のある教員等による授業単位合計	782		

合計 782

総合計 2,482

令和7年度 シラバス

授業科目名	ビジネスソフト実習Ⅰ		担当者名	間中 隆・加藤 朗							
			実務経験								
教科書	30時間でマスター Word2021 30時間でマスター Excel2021 (実教出版)	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法				
		2									
		時間数									
		68	愛玩動物看護科	1	通年	必修	実習				
授業概要	教科書をベースに、教員の例題実演(画面転送)→学生の例題実行→練習問題の実施→練習問題の解答解説を行っていきます。巡回あるいは画面転送確認、課題提出することで一人一人の不明点に対応します。また、授業冒頭では前回授業の復習・確認します。検定の直前対策を時間外に行うことでフォローします。										
学習到達目標	ビジネス社会でパソコンは欠かせない道具であり、ペット業界とはいえ例外ではありません。その中でもビジネス文書の作成が求められるスキルであり、それは伝えるべきことが正確にわかりやすく、かつ迅速に作成されなくてはなりません。代表的ワープロソフトであるWordを利用して複雑なビジネス文書を、表計算ソフトExcelで作成の基礎をマスターします。										
評価方法	実技試験										
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など							
1	ワードアートの利用			文字の効果、変形の仕方を理解し操作方法を身に付ける。							
2	図形描画(地図の作成)			オブジェクトの操作(整列、グループ化など)の操作方法を理解し身に付ける。							
3	地図を含む練習問題			それぞれの内容を理解し操作方法を身に付ける。							
4	スマートアート										
5	段組み、ページ罫線										
6	異なる段組みの文書										
7	はがき作成										
8	差し込み印刷										
9	グラフの挿入										
10	プレゼンテーション(閲覧モード)										
11	文書作成実技							今までの内容をすべて理解し、文書を作成を仕上げられる技術を身に付ける。			
12											
13											
14											
15											
16	期末試験										
17	ここまでの復習										
18	Excel画面の理解、データ入力			それぞれの内容を理解し操作方法を身に付ける。							
19	計算式(加減乗除)			それぞれの計算式の挿入の仕方を理解する。							
20											
21											
22	関数とは(合計)										
23											
24	表操作、データの移動とコピー										
25											

26	平均、罫線	それぞれの挿入の仕方を理解する。
27		
28		
29	基本的な表作成	
30	練習問題(入力、表操作、合計、平均)	ここまでの内容を理解し入力できるようにする
31		
32		
33	期末試験	
34	復習	

令和7年度 シラバス

授業科目名	ビジネスマナー		担当者名	金野 留奈			
			実務経験				
教科書	ビジネス能力検定ジョブパス 3級公式テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	・ビジネス能力検定ジョブパス3級試験の対策。 ・社会人としての正しい言葉遣いや身だしなみなどについて学ぶ。						
学習到達目標	・ビジネス能力検定ジョブパス3級試験の合格。 ・仕事をするうえで必要とされる正しいビジネスマナーを身につける。						
評価方法	ビジネス能力検定ジョブパス3級本試験の成績をもって評価						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	ジョブパス3級試験の概要について			試験の概要や今後の授業の進め方について説明し、取得を目指す必要性を理解する。			
2	過去問題①解答・解説			模擬試験の解答、解説を行い苦手分野を理解してもらい克服する。			
3	過去問題②解答・解説						
4	過去問題③解答・解説						
5	過去問題④解答・解説						
6	過去問題⑤解答・解説						
7	過去問題⑥解答・解説						
8	過去問題⑦解答・解説						
9	過去問題⑧解答・解説						
10	過去問題⑨解答・解説						
11	ビジネスマナーについて			ビジネスマナーはなぜ重要か理解し、ビジネスマナーの必要性を確認する。			
12	挨拶の重要性について			コミュニケーションを取るうえでの挨拶の重要性を確認する。あいさつの基本となるおじぎについて学ぶ。			
13	社会人としてふさわしい言葉遣い			敬語の種類や言葉遣いを理解する。誤った言葉遣いを学び、ビジネスにふさわしい話し方を身につける。			
14							
15	身だしなみについて			就職活動時や就職後の社会人としての相応しい身だしなみについて理解する。			
16	ビジネス文書の書き方について			ビジネス文書の役割や種類を理解し、相手にわかりやすい文章の書き方を学び、実際に作成する。			
17	冠婚葬祭のマナーについて			結婚式などのお祝い事があった時のマナーについて理解する。			

令和7年度 シラバス

授業科目名	コミュニケーショントレーニング		担当者名	岩淵 周子・作山 しずく			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科				
授業概要	社会人になる心構えや、社会で必要とされるコミュニケーションについて学ぶ。						
学習到達目標	社会人としての考え方や、求められる能力を理解する。コミュニケーションの種類やマナーについて理解し社会で求められる人材になる。履歴書の書き方や身だしなみなど就職活動を行ううえで必要な知識や心構えを理解し、春休みのインターンシップ、就職活動への準備を行う。						
評価方法	筆記試験、実技試験、課題提出						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	自己紹介ワーク						
2	初心表明						
3	自己分析			コミュニケーションカードによる自己分析			
4	社会人の心構えについて			社会で必要とされる考え方や能力を知る			
5	社会人の心構えについて			社会人基礎力について知る			
6	ABCDの法則			ABCDの法則を知り実践できる			
7	コミュニケーションの種類と第一印象について			言語によるコミュニケーションと非言語によるコミュニケーションについて知る			
8	コミュニケーションの種類と第一印象について			第一印象の重要性について知る			
9	ルールとマナーについて			ルールとマナーの違いを知る マナーの考え方を身に付ける			
10	十人十色ゲーム			気配りの重要性について知る			
11	説明力UPワーク			分かりやすい説明のための法則を知り実践する			
12	コンセンサスゲーム			話し合いと同意の重要性について知る			
13	課題ワーク(動物病院レポート)			課題の作成(グループワーク)			
14	課題ワーク(動物病院レポート)						
15	期末試験						
16	解答解説						
17	視聴覚学習(東京猫医療センター)						
18	就職活動について			ペット業界における就職活動について知る 本校での就職活動について知る			
19	就職活動について			進路意識アンケート			
20	インターンシップについて			インターンシップの流れを知る			
21	自己分析			社会人基礎力における自己分析を行う			
22	履歴書			履歴書とは何かを知る 履歴書を書く際の注意点について知る 履歴書の作成方法を身に付ける			
23	履歴書						
24	履歴書						
25	実習依頼について			電話やメールでの実習依頼方法について知る			
26	実習依頼について						
27	言葉遣い			敬語の必要性、種類について知る 間違えやすい言葉遣いについて知る ワンランク上の言葉遣いを学ぶ			
28	言葉遣い						
29	身だしなみについて			スーツの着かたについて			
30	志望動機			文章力を向上させる 適切な志望動機の書き方を身につける			
31	志望動機						
32	コンセンサスゲーム			話し合いと同意の重要性についての復習			
33	実習準備			インターンシップの流れについて再確認 実習準備を進める			
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	生命倫理・動物福祉		担当者名	原田 伸彦			
			実務経験	獣医師、医学博士、実験動物医学専門医 現大学院助教			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	動物愛護や動物福祉(アニマルウェルフェア)、およびその基礎となる生命倫理の考え方について学ぶ。						
学習到達目標	動物愛護、動物福祉(アニマルウェルフェア)、生命倫理、5つの自由、3つのR、安楽死について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物の愛護とは			動物福祉と愛護の違い			
3	動物福祉とは			・動物福祉概念			
4	動物福祉とは			・歴史			
				・西欧と日本における関りの歴史の変遷			
5	さまざまな動物観と影響要因			日本における動物福祉の考え方を知る			
6	日本の動物の愛護および管理に関する法律			・動物愛護管理法の意味、目的、概要			
7	日本の動物の愛護および管理に関する法律						
8	産業動物の福祉			・5つの自由の成り立ちと定義			
				・実践を考える			
9	実験動物の福祉			・3つのRの成り立ちと定義			
				・実践を考える			
				・実験動物について			
10	シェルターワークとシェルターメディスン						
11	災害時の動物福祉						
12	安楽死			・定義			
				・事例			
13	生命倫理			・生命倫理の意味			
14	生命倫理			・4原則(または6原則)について知る			
15	飼育動物の災害時の対応			同伴避難先での福祉にかなった環境や対応			
16	期末試験対策						
17	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物形態機能学		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		8					
		時間数					
		136	愛玩動物看護科	1	通年	必修	座学
授業概要	動物の生命維持の仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。						
学習到達目標	細胞、組織、遺伝子、循環器、呼吸器、消化器、内分泌、泌尿器、神経、運動器、造血管、皮膚、感覚器の解剖生理について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	生命のすがた			細胞の構造について DNAの働きについて 上皮組織、腺組織、支持組織、筋組織、神経組織について 器官の成り立ちと維持、調整システムについて			
3	生命のすがた						
4	生命のすがた						
5	確認テスト・解説						
6	血液と造血管			血球成分と血漿成分について 赤血球の構造と機能について 白血球の構造と機能について 血小板機能と血液凝固機序および線維素溶解について			
7	血液と造血管						
8	血液と造血管						
9	確認テスト・解説						
10	血液循環とその調節			心臓の構造について 心筋の性質について 心筋細胞の電気現象と心筋の興奮伝導系について 心臓の周期と心電図および心音について 心臓機能の調節について 血管の種類、およびその構造と働きについて 循環系における血圧の変化と血圧調節機能について リンパ系の働きについて 脾臓の構造と機能について			
11	血液循環とその調節						
12	血液循環とその調節						
13	血液循環とその調節						
14	血液循環とその調節						
15	確認テスト・解説						
16	生体の防御機構			免疫機構の分類について 免疫の種類について 免疫系の基本的なしくみと働きについて			
17	生体の防御機構						
18	生体の防御機構						
19	確認テスト・解説						
20	脳と神経			ニューロンの構成、興奮の発生と伝導およびシナプス伝導について 脳の構造と機能について 脊髄の構造と機能について 体性神経系の構造と機能について 自律神経系の構造と機能について			
21	脳と神経						
22	脳と神経						
23	脳と神経						
24	脳と神経						
25	確認テスト・解説						
26	感覚と情報伝達			感覚の一般的性質について 体性感覚・皮膚感覚について 特殊感覚:①視覚、②聴覚、③平衡感覚、④嗅覚、⑤味覚について			
27	感覚と情報伝達						
28	感覚と情報伝達						
29	感覚と情報伝達						
30	確認テスト・解説			「感覚と情報伝達」に関する確認テストの実施と解説			
31	前期の授業内容復習						
32	前期の授業内容復習						

33	期末試験	
34	解説	
35	からだの支持と運動	骨格の構造や働きについて 筋の構造や働きについて
36	からだの支持と運動	
37	からだの支持と運動	
38	からだの支持と運動	
39	確認テスト・解説	「からだの支持と運動」に関する確認テストの実施と解説
40	外皮系と体温調節	皮膚断面の構造について 皮膚の付属器官について 熱産生、熱放射、体温調節について
41	外皮系と体温調節	
42	外皮系と体温調節	
43	確認テスト・解説	「外皮系と体温調節」に関する確認テストの実施と解説
44	呼吸とその調節	呼吸器の構造について 換気のしくみ(吸息、呼息)について 肺胞におけるガス交換について 血液による酸素と二酸化炭素の運搬について 呼吸の周期性について 肺換気量の調節について
45	呼吸とその調節	
46	呼吸とその調節	
47	確認テスト・解説	
48	内分泌とホルモン	内分泌と外分泌や傍分泌との区別について ペプチドホルモン、ステロイドホルモンおよびアミン型ホルモンの違いについて 内分泌系の基本構造と機能について 視床下部、下垂体、松果体、甲状腺、上皮小体、副腎、膵島、消化管ホルモンの機能について
49	内分泌とホルモン	
50	内分泌とホルモン	
51	内分泌とホルモン	
52	確認テスト・解説	「内分泌とホルモン」に関する確認テストの実施と解説
53	消化吸収と栄養代謝	消化管(組織の基本構造、口腔・咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の構造と機能について 消化腺(唾液腺、膵臓、肝臓)の構造と機能について 消化と吸収について(炭水化物、タンパク質、脂質) 各種栄養素の代謝について(動物種により必要な栄養)
54	消化吸収と栄養代謝	
55	消化吸収と栄養代謝	
56	消化吸収と栄養代謝	
57	消化吸収と栄養代謝	
58	確認テスト・解説	「消化吸収と栄養代謝」に関する確認テストの実施と解説
59	尿の生成と体液調節	腎臓の機能的構造と働きについて 尿路について 体液の分布、区分について 電解質バランスについて 酸・塩基平衡について
60	尿の生成と体液調節	
61	尿の生成と体液調節	
62	尿の生成と体液調節	
63	尿の生成と体液調節	
64	確認テスト・解説	「尿の生成と体液調節」に関する確認テストの実施と解説
65	後期の授業内容復習	
66	後期の授業内容復習	
67	期末試験	
68	解説	

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物看護学 概論		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 4巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。						
学習到達目標	・獣医療と動物看護師の歴史について理解する ・動物看護師について理解する ・動物看護師の倫理綱領について理解する ・インフォームドコンセントの重要性について理解する						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	獣医療の歴史			歴史上にみる獣医療の歴史			
3	獣医療の歴史			日本国内の獣医療の歴史			
4	動物看護と資格化の軌跡			日本国内の動物看護の軌跡			
5	動物看護と資格化の軌跡			資格化に向けての働きと軌跡			
6	動物看護と資格化の軌跡			動物看護師の職域と現状			
7	動物看護と資格化の軌跡			国際的な違い(欧米の動物看護師の職域の相違)			
8	動物看護学総論			動物看護の概念			
9	動物看護学総論			動物看護の本質			
10	動物看護学総論			職務範囲について			
11	動物看護学総論			動物看護の対象			
12	動物看護師の需要と必要性			チーム獣医療の中での動物看護師と獣医師の担当職域の違いについて			
13	動物看護師の需要と必要性						
14	動物看護師の需要と必要性						
15	動物看護師の需要と必要性			獣医師と動物看護師の視点の違い			
16	期末試験						
17	期末試験 解説						
18	動物看護師の倫理綱領			倫理について			
19	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』前文について			
20	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』1条2条について (解説・ワークショップ)			
21	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』3条4条について (解説・ワークショップ)			
22	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』5条6条について (解説・ワークショップ)			
23	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』7条8条について (解説・ワークショップ)			
24	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』9条10条について (解説・ワークショップ)			
25	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』11条12条について (解説・ワークショップ)			
26	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』13条14条について (解説・ワークショップ)			
27	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』15条について (解説・ワークショップ)			
28	動物看護師の倫理綱領			『動物看護師の倫理綱領』についてまとめ			
29	インフォームド・コンセント			チーム獣医療として必要となる言葉を理解し、獣医師とは異なる視点で支援する			
30	インフォームド・コンセント						
31	インフォームド・コンセント			グループワーク			
32	復習 まとめ						
33	期末試験						
34	期末試験 解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物病理学		担当者名	原田 伸彦			
			実務経験	国立大学大学院医学系研究科 助教			
教科書	愛玩動物看護師教育コアカリキュラム準拠 2巻 動物病理学	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	1	前期	必修	座学
授業概要	さまざまな疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。						
学習到達目標	組織標本の作製法、炎症、変性、壊死、浮腫、充血、うっ血、過形成、低形成、肥大、萎縮、奇形、腫瘍について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			病理学を学ぶ意味と役割			
2	病理検体の作成			固定 切り出し 染色等 様々な病理検体(各臓器など)			
3							
4	動物病理学総論①			疾病の様々な原因について(外因、内因)			
5							
6	動物病理学総論②			疾病とホメオスタシス			
7							
8	病気の変遷			病気の発症機序 病気の成り立ちと変遷 臓器の変化について			
9							
10	細胞や組織に生じる変化			細胞障害の過程、因子 細胞障害を受けた細胞の変化 壊死とアポトーシス、萎縮について			
11							
12	退行性病変			組織の萎縮と変性(壊死とアポトーシス、萎縮)			
13							
14	前期振り返り①			期末試験対策 等			
15	前期振り返り②						
16	期末試験						
17	期末試験解説						
18	進行性病変			肥大と増生、化生と再生、創傷と骨折の治癒			
19							
20	循環障害			血液の循環障害(充血、うっ血、虚血、出血、ショック) 血液凝固と線溶系 血液の閉塞(血栓症、塞栓症、梗塞) 組織液の循環障害(水腫、脱水)			
21							
22							
23	炎症			原因と役割5大兆候 経過と治癒課程 急性炎症と慢性炎症			
24							
25	腫瘍			腫瘍の定義と分類 形態的特徴=異型性、分化度 原因と発生メカニズム 腫瘍の種類=上皮性腫瘍、非上皮性腫瘍 腫瘍の増殖=局所の増殖、転移			
26							
27							
28	奇形			先天異常=機能的特徴と形態的異常 奇形の発生様式 分類 遺伝子疾患			
29							
30	後期振り返り①						
31	後期振り返り②						
32	全体の振り返り						
33	期末試験						
34	期末試験解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物感染症学		担当者名	高橋 美由紀			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 3巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		6					
		時間数					
授業概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。						
学習到達目標	細菌、真菌、ウイルス、原虫、吸虫、線虫、節足動物、自然免疫、獲得免疫、ワクチン、アレルギー、滅菌、消毒、衛生管理について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物感染症学 総論			感染症の定義			
3	動物感染症の成立			感染成立の3要素。動物感染症の経過と流行。			
4	動物感染症の成立						
5	感染と発症			潜伏期、不顕性感染、日和見感染、自然宿主、媒介動物、ベクター、中間宿主、終宿主について理解			
6	感染と発症						
7	感染の経路			水平感染と垂直感染			
8	感染経路の遮断			経口感染、経皮感染、創傷感染、飛沫感染			
9	感染経路の遮断						
10	宿主の感受性			感染防御、自然免疫、獲得免疫			
11	感染経路の具体的な遮断方法			院内の感染経路の遮断方法			
12	感染経路の具体的な遮断方法			飼主に対する感染経路の遮断			
13	微生物の定義						
14	病原微生物の定義						
15	免疫			免疫とはなにか、免疫応答、自然免疫、獲得免疫、抗体産生、抗体の移行、自己免疫疾患			
16	免疫						
17	免疫						
17	ウイルス			一般性状、構造と大きさ、分類、培養、増殖、変異、治療			
18	ウイルス						
19	ウイルス						
20	細菌			構造、分類、増殖、培養、治療			
21	細菌						
22	薬剤耐性			定義、薬剤耐性の獲得、医学上の課題、対策			
23	真菌			構造と形態、検査法、治療、予防			
24	真菌						
26	犬と猫の代表的な感染症(細菌)			狂犬病、ジステンパー、イヌアデノウイルス、イヌパルボウイルス、イヌコロナウイルス、レプトスピラ症 ネコウイルス性鼻気管炎、Felv、FIP、FIV、クラミジア、猫のヘモプラズマ症 皮膚糸状菌症			
27	犬と猫の代表的な感染症(真菌)						
28	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)						
29	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)						
30	犬と猫の代表的な感染症(ウイルス)						
31	寄生虫			寄生虫の基本的な基礎知識、寄生形態、分類、生活環、生殖法			
32	復習・まとめ						
33	期末試験						
34	解説						

35	寄生虫	感染経路、伝播形式 病害と反応 予防対策と制御
34	寄生虫	
35	内部寄生虫	原虫、蠕虫類(線虫、吸虫、条虫)
36	内部寄生虫	
37	内部寄生虫	
38	外部寄生虫	ダニ類、シラミ・ハジラミ類、ノミ類、双翅類
39	外部寄生虫	
40	外部寄生虫	
41	産業動物の代表的な感染症	乳房炎、口蹄疫、伝達性海綿状脳症、高病原性鳥インフルエンザ
42	実験動物の代表的な感染症	腎症候性出血熱、サルモネラ症、センダイウイルス、肺マイコプラズマ病、ティザー病
43	野生動物の代表的な感染症	人に対する人獣共通感染症の感染源、感染巣
44	予防ワクチン	犬と猫のワクチン種類、コアとノンコアワクチン、接種プログラム、WSAVAワクチネーションプログラム、副反応
45	予防ワクチン	
46	衛生管理	微生物制御と感染症対策
47	消毒と滅菌	消毒と滅菌の定義、目的、方法、注意点
48	小動物の滅菌と消毒	滅菌法と消毒薬
49	産業動物の滅菌と消毒	外部からの病原微生物のの侵入・持ち込み防止、外部への病原微生物の排出阻止
50	期末試験	
51	解説	

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護学		担当者名	佐藤 玲子			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録などについて理解する。						
学習到達目標	健康の保持・増進、診療補助に必要な技術、検査・処置に必要な技術、投薬に関わる技術、輸液に関わる技術、輸血に関わる技術、心電図と血圧に関わる技術、X線検査とCT/MRIに関わる技術、超音波検査に関わる技術、内視鏡検査に関わる技術、神経学的検査に関わる技術、眼科検査に関わる技術、皮膚と耳の検査に関わる技術について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	動物の健康保持・増進			入院動物の日常管理について 動物種による管理上の注意点について 排泄の管理について			
2	動物の健康保持・増進			ワクチネーションについて 外部寄生虫の確認について			
3	動物の健康保持・増進			高齢動物の入院看護について 幼若動物の入院看護について			
4	動物の健康保持・増進			バイタルサインの確認について 入院動物に関するその他の業務について			
5	動物の健康保持・増進			標準予防策の実践について			
6	衛生・安全管理と環境整備			検疫と隔離について 感染コントロールについて			
7	衛生・安全管理と環境整備			安全管理対策について 動物飼養中の事故防止について			
8	衛生・安全管理と環境整備			動物に応じた環境調整について 動物に応じた入院設備について			
9	衛生・安全管理と環境整備			動物へのアプローチについて			
10	対動物関係の技術			安全な散歩および運動技術について			
11	対動物関係の技術			ハンドリングと保定法について			
12	対動物関係の技術			動物の処置や検査、状態にあわせた保定法について 安楽な姿勢について			
13	対動物関係の技術						
14	対動物関係の技術						
15	対動物関係の技術						
16	期末試験						
17	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物医療コミュニケーション		担当者名	佐々木 麻衣			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68							
授業概要	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。						
学習到達目標	・接遇とホスピタリティについて理解する ・動物病院で行われるコミュニケーションについて理解実践できる ・クライアントエデュケーションについて理解し実践できる						
評価方法	筆記試験、実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			動物病院における飼い主家族の重要性			
2	接遇とホスピタリティ			第一印象と身だしなみ			
3	接遇とホスピタリティ			ホスピタリティ精神と顧客心理			
4	社会人コミュニケーション能力の基礎			社会で必要となるコミュニケーション			
5	動物病院でのコミュニケーション			院内コミュニケーションの重要性			
6	受付でのコミュニケーション			再診時の受付対応			
7	受付でのコミュニケーション			実習			
8	受付でのコミュニケーション			初診時の受付対応			
9	受付でのコミュニケーション			実習			
10	受付でのコミュニケーション			薬の説明			
11	受付でのコミュニケーション			薬の説明(カルテ略語)			
12	受付でのコミュニケーション			実習			
13	受付でのコミュニケーション			清算業務			
14	受付でのコミュニケーション			実習			
15	カルテについて			カルテ記載			
16	期末試験						
17	解説						
18	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
19	診察室でのコミュニケーション			問診聴取			
20	診察室でのコミュニケーション			実習			
21	診察室でのコミュニケーション			診察室への案内			
22	診察室でのコミュニケーション			実習			
23	クライアントエデュケーション概論			・なにが、なぜ必要か、どのように進めるかを学ぶ ・指導方法と説明方法、指導時のポイントを知る			
24	クライアントエデュケーション事例ワーク			狂犬病予防接種			
25	クライアントエデュケーション事例ワーク			フィラリア予防、ノミダニ予防			
26	クライアントエデュケーション事例ワーク			避妊去勢について			
27	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(薬用シャンプー)			
28	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成(デンタルケア)			
29	クライアントエデュケーション事例ワーク			院内掲示物作成、発表会			
30	受付でのコミュニケーション			電話対応			
31	受付でのコミュニケーション			実習			
32	受付でのコミュニケーション			飼い主様以外の来院			
33	受付でのコミュニケーション			実習			
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物学(A)		担当者名	千葉 雅司			
			実務経験	ペットショップでの勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	犬の歴史や生態、管理方法などを学ぶ						
学習到達目標	犬の歴史や生態、管理方法、基本的な取り扱い方について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の歴史について理解する			
2	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の歴史について理解する			
3	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の飼育状況について理解する			
4	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の活用法と代表的な品種と特徴について理解する			
5	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の活用法と代表的な品種と特徴について理解する			
6	犬の歴史・品種・飼養管理			犬の飼養管理とグルーミングについて理解する			
7	血統と血統書			血統書の意義と読み取り方について理解する			
8	血統と血統書			血統管理と品種管理について理解する			
9	使役動物			使役動物の歴史と福祉について理解する			
10	使役動物			身体障害者補助犬について理解する			
11	使役動物			身体障害者補助犬について理解する			
12	使役動物			その他の使役犬について理解する			
13	動物の基本的な取り扱い			犬の運動と安全管理について理解する			
14	動物の基本的な取り扱い			犬の基本的なお手入れ方法について理解する			
15	動物の基本的な取り扱い			犬の定期的な予防とストレス管理について理解する			
16	期末試験			前期末試験			
17	返却・振り返り			テスト返却・解説			

令和7年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物学(B)		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	猫学						
学習到達目標	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	猫の歴史			猫の発生、歴史、人間との関係性を理解する			
2	現在の飼育状況			世界と日本の飼育状況、殺処分現状、地域猫活動を理解する			
3	猫の特徴			猫の身体的特徴を理解する			
4	猫の特徴			猫の身体的特徴を理解する			
5	猫の特徴			猫の行動を理解する			
6	猫のライフサイクル			猫の繁殖について理解する			
7	猫の遺伝			猫の遺伝形質、遺伝病を理解する			
8	猫のボディタイプ、カラー、目色			猫の遺伝による身体的特徴を理解する			
9	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
10	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
11	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
12	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
13	代表的な品種と特徴、好発疾患			代表的な品種とその特徴、好発疾患等を理解する			
14	飼育管理			猫の飼育に必要な配慮を理解する			
15	飼育管理			猫の福祉について理解する			
16	振り返り			復習			
17	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	適正飼養指導論		担当者名	渡邊 圭子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	愛玩動物の効用や使用目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する						
学習到達目標							
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	愛玩動物の飼養①			愛玩動物の適正飼養の目的、概念について理解する			
2	愛玩動物の飼養②			愛玩動物の現状について理解する			
3	愛玩動物の飼養③			愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点について理解する			
4	愛玩動物の飼養④			愛玩動物飼養によって人間が受ける影響と問題点について理解する			
5	愛玩動物の飼養⑤			愛玩動物の使用のニーズや目的を理解するとともに、グリーフ、ペットロスについてその概要と飼い主の心情を理解し、必要な支援について理解する			
6	愛玩動物の飼養⑥			愛玩動物の使用のニーズや目的を理解するとともに、グリーフ、ペットロスについてその概要と飼い主の心情を理解し、必要な支援について理解する			
7	適正飼養の推進①			適正飼養に関する支援の目的と活動(民間団体等によるものを含む)について理解する			
8	適正飼養の推進②			動物取扱業者における適正飼養について理解する			
9	適正飼養の推進③			愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策について理解する			
10	適正飼養の推進④			問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法 について理解する。			
11	適正飼養の推進④			問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法 について理解する。			
12	災害危機管理と支援①			災害時の同行避難の重要性を理解し、説明できる			
13	災害危機管理と支援②			愛玩動物とその飼い主の災害の備えについて理解し、説明できる			
14	災害危機管理と支援③			災害獣医療の概要と災害時における愛玩動物看護師の役割について理解する			
15	振り返り						
16	振り返り						
17	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物形態機能学実習		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 1巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	前期	必修	
授業概要	動物の身体の形態と機能を骨格標本や臓器模型、臓器の主要組織像などを通じて学ぶ						
学習到達目標	・犬の体に触れたとき、今自分が触れているところには何があるかが立体的に理解できる。 ・犬や猫の身体を構成する骨、筋、内臓器官の位置と相関関係が立体的に理解できる。 ・顕微鏡の正しい取り扱い方を学び、主要臓器の組織像の観察を行うことができる。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容		到達目標・学習課題など				
1	生体の成り立ち 体の表面・細胞		身体の方角と用語・細胞の構造と名称・組織の種類と名称について表や図の作成を通して理解する。				
2	骨の基本構造①		骨の基本構造・骨の分類・骨の役割について、表や図の作成を通して理解する。				
3	骨の基本構造②		関節の構造を理解し、代表的な関節の名称とつくり・疾患を学び、図に記入して理解する。				
4	皮膚		皮膚・皮膚付属器について図を作成し、構造や名称を理解する。				
5	歯		歯の構造・種類・役割・歯式について学び、図の作成を通して理解する。				
6	感覚器		眼・耳・鼻の構造と名称について、図を作成して理解する。				
7	循環器		心臓・血管・リンパ管系の構造と名称について、図を作成して理解する。				
8	消化器		消化管の構造と名称について図を作成し、主要な臓器のスケッチを通して位置や順序を理解する。				
9	筋骨格系		筋肉の種類・つくり・伸縮・エネルギー生産について学び、図を作成して理解する。				
10	呼吸器		呼吸器の構造・名称について、図の作成を通して理解する。				
11	泌尿器		泌尿器の構造・名称について図を作成し、局所のスケッチをすることにより理解を深める。				
12	内分泌		内分泌腺とホルモンの一覧表を作成し、主要な内分泌器官について図を作成し、分類を行いながら理解する。				
13	神経		神経の概略図・脳のスケッチ・主要な神経系についての図を作成して理解する。				
14	血液		血球の分化・成熟、血球の分類についてのスケッチを作成して理解する。				
15	まとめ		確認問題と解説 後期の内容が理解できているか自己確認を行う。				
16	期末試験						
17	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習		担当者名	作山 しずく			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	1	通年	必修	実習
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場で必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション/実習時の犬の扱いについて						
2	実習犬の準備/衛生管理・入院管理			・実習犬使用時の流れを理解する ・入院ケージの消毒(入院舎、隔離舎)			
3	ケージ・リードトレーニング			・ケージから出す際の注意点を身につける ・リードの種類や持ち方を身に付ける			
4	診察台での犬の扱い			・安全な犬の扱いができる ・危機管理意識を持つ			
5	保定学			・保定について ・必要意義			
6	保定学			・カーミングシグナルと臭気性相について			
7	保定			・立位について理解・実践できる			
8	保定			・座位、伏臥位について理解・実践できる			
9	保定			・横臥位について理解実践できる			
10	身体検査			・体重、脈拍、体温、呼吸数の測定ができる ・聴診が出来る			
11	身体検査			・BCS,脱水率、CRTの測定ができる ・各検査項目の正常と異常を理解する			
12	耳処置			・耳処置時の保定を理解し、実践できる ・耳処置を行える			
13	耳処置						
14	エリザベスカラー			・エリザベスカラーの目的と装着方法			
15	前期復習						
16	期末試験						
17	経口投与			・カプセル、液体の投与方法			
18	眼科検査			・フローレステスト ・シルマーテスト			
19	眼科検査						
20	採血時の補助			・採血の流れを理解する ・採血時に必要なものを準備できる ・採血部位を確認する			
21	採血時の保定			・外側伏在静脈から採血時の保定法を理解し実践できる			
22	採血時の保定						
23	採血時の保定			・橈側皮静脈から採血時の保定法を理解し実践できる			
24	採血時の保定						
25	採血時の保定			・頸静脈から採血時の保定法を理解し実践できる			
26	採血時の保定						
27	血管留置について			・血管留置の原理 ・血管留置時の準備物			
28	血管留置について			・血管留置の流れ ・血管留置準備物について			
29	血管留置について						
30	血管留置について						
31	腹帯			・腹帯の装着を実践できる			
32	腹帯						
33	後期復習						
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習		担当者名	佐々木 麻衣			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
34							
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場に必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	衛生管理・入院管理			・滅菌、洗浄、消毒について理解する			
3	衛生管理・入院管理			・手指の洗浄法、消毒綿の作成について ・診察台の消毒法を身につける			
4	衛生管理・入院管理			・滅菌製品、医療廃棄物について理解する			
5	シリンジの扱い			・注射法の種類について理解する ・バイアルからの薬液吸引の実践			
6	シリンジの扱い			・アンプルからの薬液吸引の実践			
7	シリンジの扱い			・輸液バッグからの液剤吸引の実践			
8	顕微鏡			・操作法および取り扱いを身につける			
9	耳垢検査			・塗抹染色検査の実施			
10	耳垢検査						
11	調剤法			・処方箋と調剤用語について理解する ・薬剤の形状と標記について理解する ・薬用量の計算、調剤、分包の実践			
12	調剤法						
13	調剤法						
14	前期振り返り						
15	前期振り返り						
16	調剤法(復習)						
17	期末試験						
18	リネン類の準備			・リネン類の種類について理解する ・リネン類の準備方法を身につける ・オートクレープによる滅菌の実践			
19	リネン類の準備						
20	リネン類の準備						
21	リネン類の準備						
22	包帯法			・包帯の目的、種類について理解する ・包帯法の手順を理解する ・各種包帯法の実践			
23	包帯法						
24	包帯法						
25	包帯法						
26	テーピング			・四肢のテーピングの実践			
27	テーピング			・アンカーを使用したテーピングの実践			
28	輸液管理			・輸液ラインの接続方法の実践 ・流量計算の方法について ・三方活栓の使用法について			
29	輸液管理						
30	輸液管理						
31	輸液管理						
32	猫実習						
33	期末試験						
34	振り返り						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物看護総合実習		担当者名				
			実務経験	動物病院にて勤務経験あり			
教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法	
	2						
	時間数						動物衛生看護科
68							
授業概要	診療現場で臨床実習を行い、より実践的な看護と専門職としての意識を身に付ける。						
学習到達目標	- 臨床症例を見ることで実践に役立つ知識と技術に活かす。 - 獣医療現場から専門職としての意識を学ぶ。 - 社会人及び新人スタッフとしての心構えを学ぶ。						
評価方法	実習日誌と実習病院からの評価による						
時数	授 業 内 容		到達目標・学習課題など				
1	動物病院実習		- 実習先の選定 - 実習依頼 - 実習準備 - 履歴書の作成 - 事前挨拶について - 実習中の姿勢 - コミュニケーション - 診察見学 - 保定 - 手術見学 - 各種検査見学と補助 - 院内雑務の補助 - 受付補助 - 入院管理補助 - 院内清掃 - 実習日誌の作成 - 実習後の対応(お礼状)				
2	動物病院実習						
3	動物病院実習						
4	動物病院実習						
5	動物病院実習						
6	動物病院実習						
7	動物病院実習						
8	動物病院実習						
9	動物病院実習						
10	動物病院実習						
11	動物病院実習						
12	動物病院実習						
13	動物病院実習						
14	動物病院実習						
15	動物病院実習						
16	動物病院実習						
17	動物病院実習						
18	動物病院実習						
19	動物病院実習						
20	動物病院実習						
21	動物病院実習						
22	動物病院実習						
23	動物病院実習						
24	動物病院実習						
25	動物病院実習						
26	動物病院実習						
27	動物病院実習						
28	動物病院実習						
29	動物病院実習						
30	動物病院実習						
31	動物病院実習						
32	動物病院実習						
33	動物病院実習						
34	動物病院実習						

令和7年度 シラバス

授業科目名	グルーミング実習		担当者名	荻原早智子・川島麻美・土屋葉子			
			実務経験	ペットサロンにてトリマーとしての勤務経験あり			
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		3					
		時間数					
		102	愛玩動物看護科	1	半期	必修	実習
授業概要	動物病院でも行われているグルーミングについて実践的に学ぶ。						
学習到達目標	一通りのグルーミングを行うことができる。(ブラッシングからシャンプーやドライイング、また爪切りや肛門腺処置等)						
評価方法	筆記試験、実技試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	グルーミングのデモンストレーション、器具の説明			・グルーミングで使用する器具について理解する			
3	ブラッシング、コーミング、耳掃除、ベイシング、タウエリング、ドライイングについて			・モデル犬を使用して、ブラッシング、コーミング、耳掃除、ベイシング、タウエリング、ドライイングの作業工程の理解と実践			
4							
5	爪切り、足裏カットについて			・爪切りとクリッパーの持ち方と注意点の理解と実践			
6							
7	肛門周りカット、足周りカットについて			・肛門周りのクリッパーの持ち方と注意点 ・足周りカットの鋏の持ち方と動かし方の注意点の理解と実践			
8							
9	ヒゲマユカット、腹部バリカンについて			・ヒゲマユカットの注意点と保定の仕方、鋏の向きと切り方を実践 ・腹部のバリカンの注意点と保定の仕方、クリッパーの入れ方を実践			
10							
11	グルーミングの作業工程全て			・グルーミング作業のスムーズな進め方の理解 ・全ての作業の手順と効率性・注意点を意識し実践 ・犬の状況に合わせて作業時間を配慮し、負担のない作業を行う ・1つ1つの作業を手際良く行い時短を意識する			
12							
13							
14							
15							
16							
17	期末試験			・実技			

令和7年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物飼養管理学		担当者名	金野 留奈			
			実務経験				
教科書	愛玩動物飼養管理士 2級教本(第1巻・第2巻)	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数	愛玩動物看護科	1	後期	必修	座学
34							
授業概要	ペット業界への就職を目指す上で必須となる2級愛玩動物飼養管理士取得のための対策を行う。						
学習到達目標	動物を適正に扱う上で必要となる知識・技能を習得し、2級愛玩動物飼養管理士の合格を目指す。						
評価方法	学期末に実施される筆記試験で評価を行う。						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	動物愛護論			動物に対する観方の変化について			
2	動物愛護論			動物愛護の現状			
3	人と動物の関係学			関係学とは何か			
4	人と動物の関係学			動物の社会的役割について			
5	動物関係法令概説			動物の愛護及び管理に関する法律 動物の飼養及び保管に関する基準等			
6	動物関係法令概説			家庭飼育動物にかかわる関係法令 野生動物にかかわる関係法令			
7	動物のからだの仕組みと働き			からだの基本の仕組み 消化器系、呼吸器系の働き			
8	動物のからだの仕組みと働き			循環器系、感覚器系の働き			
9	動物のからだの仕組みと働き			神経系、生殖器系の働き			
10	動物の飼養管理(総論)			適正な飼養・管理について			
11	動物の飼養管理(各論)			犬の飼養管理について			
12	動物の飼養管理(各論)			猫の飼養管理について			
13	動物の飼養管理(各論)			その他の哺乳類の飼養管理について			
14	動物の飼養管理(各論)			鳥類・爬虫類の飼養管理について			
15	動物のしつけ			犬のしつけについて			
16	動物のしつけ			猫のしつけについて			
17	期末試験			課題報告問題の実施			

令和7年度 シラバス

授業科目名	パソコン実習Ⅱ		担当者名	加藤 朗			
			実務経験				
教科書	30時間でマスター Excel2019	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		34	動物衛生看護科	2	通年	必修	実習
授業概要	表計算ソフトを利用した顧客データや商品の売上、在庫などの管理は重要なビジネススキルとして社会から求められています。1年次に行った基礎知識をベースに、応用的な表作成と便利な使い方を学びます。後期は、プレゼンやその資料作成として広く利用されているパワーポイントの使用方法和発表の仕方を学びます。						
学習到達目標	表計算ソフトで最も多く利用されているExcelの応用をマスターします。また、全国経理教育協会主催の文書処理検定(3・2級)の取得も目標とします。動物病院内でのセミナー等でプレゼンのツールとしてパワーポイントが使用されています。簡潔な表現、視覚的な説明や提案を行い、さらに分かりやすいストーリー展開で効果的な発表ができることを目標とします。						
評価方法	実技試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション、1年次の復習(割合、伸び率、昨年比、判定など)			計算式と関数、書式(罫線や表示形式)			
2	順位			絶対参照			
3	グラフ作成			条件付き書式とスパークライン、棒グラフ			
4	グラフ作成			折れ線グラフ、円グラフ			
5	グラフ作成			3Dグラフ、複合グラフ			
6	グラフ作成、印刷、検定対策(振り返り)			その他のグラフ、全経3級問題			
7	表検索			行の検索、列の検索			
8	表検索			行列の検索			
9	データベース機能			便利な入力方法、ウィンドウ操作、並べ替え			
10	データベース機能			データの検索、抽出			
11	データベース機能			グループ集計、クロス集計			
12	文字列操作			文字の長さ、取り出し、変換、結合			
13	データベース関数			条件付きの合計・平均・最大・最小・カウント			
14	その他の関数、マクロ			条件付き集計の関数			
15	シート間の計算、ワードとの連携			マルチワークシート、Excelデータの埋め込み			
16	期末試験						
17	検定対策			全経2級問題			
18	オリエンテーション、PowerPointの基本操作			プレゼンとは、デモンストレーション			

19	PowerPointソフトの利用	資料作りのポイント、文字と画像、基本操作
20	PowerPointの基本操作	箇条書きのポイント、簡潔な表現、画像の編集、演習(自己紹介)
21	PowerPointの基本操作	演習(自己紹介の作成)
22	PowerPointの基本操作	プレゼンの実施(スライドショー、リハーサル発表の態度、聴きかた、機器の接続)
23	PowerPointの基本操作とプレゼンの実施	プレゼン機器の接続と準備(資料の印刷)、質問と評価
24	PowerPointの基本操作とプレゼンの実施	画面推移、アニメーション、演習(新聞記事の要約)
25	PowerPointの基本操作とプレゼンの実施	演習(新聞記事の要約)
26	PowerPointの基本操作とプレゼンの実施	演習(新聞記事の要約)、プレゼンの実施
27	プレゼンの応用(詳細をわかりやすく)	データに基づくプレゼン(グラフや表) 演習(ペットの飼養頭数の推移)
28	プレゼンの応用(詳細をわかりやすく)	演習(ペットの飼養頭数の推移)
29	プレゼンの応用(詳細をわかりやすく)	演習(ペットの飼養頭数の推移) プレゼンの実施
30	プレゼンの応用(詳細をわかりやすく)	プレゼンの実施
31	プレゼンの効果的テクニック	動画の使用、比較説明(同種の商品説明)
32	プレゼンの効果的テクニック	演習(自学科の紹介)
33	プレゼンの効果的テクニック	演習(自学科の紹介)
34	プレゼンの効果的テクニック	プレゼンの実施(期末試験)

令和7年度 シラバス

授業科目名	キャリアデザイン		担当者名	佐々木 麻衣			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物病院実習お守りノート	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数	愛玩動物看護科	2	通年	必修	座学
34							
授業概要	就職活動をしていく上で必要な履歴書の作成、面接対策、一般常識について学ぶ。また、社会で必要な仕事の仕方(自発性と協調性)についてワークを通じて身に付ける。						
学習到達目標	社会人として必要な一般教養を高め、進路決定へ向けた準備を行う。自発性と協調性を身に付け学校行事の運営を問題なく行う。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			キャリアデザインについて			
2	春期インターンシップ報告			・個別面談を実施し、それぞれ春期に行ったインターンシップの報告 ・インターンシップに関する情報の共有化			
3	春期インターンシップ報告						
4	一般常識						
5	一般常識						
6	一般常識						
7	グループワーク						
8	夏期インターンシップ準備			・実習先の選定 ・インターンシップの申込 ・志望動機、履歴書の作成			
9	夏期インターンシップ準備						
10	夏期インターンシップ準備						
11	夏期インターンシップ準備						
12	学園祭ワーク			学園祭の運営に関して2年生が主導となり企画・運営する			
13	学園祭ワーク						
14	学園祭ワーク						
15	学園祭ワーク						
16	期末試験						
17	解説・振り返り						

18	夏期インターンシップ報告	・個別面談を実施し、それぞれ夏期に行ったインターンシップの報告 ・インターンシップに関する情報の共有化
19	夏期インターンシップ報告	
20	求人票について	求人票の見方について
21	今後の就職活動について	・時期ごとの動き方について ・就職活動計画表の作成
27	今後の就職活動について	
22	企業説明会	企業説明会に参加
23	企業説明会	
24	面接	・面接で大切なこと ・面接時のマナー ・よくある質問項目について ・面接ワーク
25	面接	
26	面接	
28	グループワーク	
29	春期インターンシップ準備	・実習先の選定 ・インターンシップの申込 ・志望動機、履歴書の作成
30	春期インターンシップ準備	
31	春期インターンシップ準備	
32	春期インターンシップ準備	
33	期末試験	
34	解説・振り返り	

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物栄養学		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
授業概要	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特徴や給餌方法など臨床栄養学を習得する。						
学習到達目標	5大栄養素、食性、ライフステージ、給餌計算、肥満、消瘦、ボディ・コンディション・スコア(BCS)、総合栄養食、療法食、強制給餌法、経管栄養法、静脈栄養法について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物栄養学総論						
3	動物栄養学総論			・5大栄養素について ・糖質 ・脂肪 ・タンパク質 ・ミネラル ・ビタミン ・水 ・過剰症と欠乏症			
4	動物栄養学総論						
5	動物栄養学総論						
6	動物栄養学総論						
7	犬猫の必要栄養素の違い						
8	ペットフードの表記			ペットフード安全法で規定されている表記			
9	ライフステージによる栄養管理			・成長期 ・維持期 ・老齢期 ・繁殖期 ・妊娠期 ・授乳期			
10	ライフステージによる栄養管理						
11	ライフステージによる栄養管理						
12	ライフステージによる栄養管理						
13	BCS評価およびカロリー計算			・BCS評価について ・カロリー計算法を理解し実践できる			
14	BCS評価およびカロリー計算						
15	肥満と消瘦						
16	期末試験						
17	解説						
18	療法食			・皮膚疾患に対するの療法食 ・皮膚疾患の栄養管理 ・食物アレルギーの栄養管理			
19	療法食						
20	療法食						
21	療法食			・尿路結石症に対するの療法食 ・尿路結石症の栄養管理			
22	療法食						
23	療法食			・消化器疾患に対するの療法食 ・胃疾患の栄養管理 ・小腸疾患の栄養管理 ・大腸疾患の栄養管理 ・膵臓疾患の栄養管理			
24	療法食						
25	療法食						
26	療法食			・糖尿病に対するの療法食 ・糖尿病に対するの栄養管理			
27	療法食						
28	療法食			・心疾患に対するの療法食 ・慢性心不全の栄養管理			
29	療法食						
30	強制的な給餌法			・腎臓病に対するの療法食 ・慢性腎不全の栄養管理			
31	経管による栄養						
32	動脈による栄養			・肝疾患に対するの療法食 ・肝疾患の栄養管理			
33	中毒物・与えてはいけないもの						
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	比較動物学(A)		担当者名	原田 伸彦			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	実験動物の歴史や品種、飼養管理法、実験動物との関わりについての授業。						
学習到達目標	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロールについて理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	実験動物の定義			・実験とは・施設とは・実験動物とは ・管理者とは・実験動物管理者と実施者とは ・飼養者とは			
2	実験動物の定義						
3	実験動物の管理学			・生体因子の管理学 ・遺伝的モニタリングの管理学			
4	実験動物の管理学			・住居環境因子の管理学 ・物理化学的因子の管理学			
5	実験動物の管理学			・栄養学的管理学 ・微生物学的管理学			
6	実験動物の管理学			・動物実験の基本技術 ・動物飼養管理上の注意点			
7	実験動物の種類 飼育管理法			・マウス ・ラット ・シリアンハムスター			
8	実験動物の種類 飼育管理法			・チャイニーズハムスター ・モルモット など			
9	遺伝的コントロール			・遺伝的モニタリングの管理学			
10	微生物学的コントロール			・微生物学的コントロールとは 方法			
11	疾患モデル動物			・自然発症疾患モデル動物 ・トランスジェニック動物			
12	疾患モデル動物			・代表的な実験的疾患モデル動物			
13	実験動物の福祉			・「3つのR」成り立ちと定義・実践 ・実験動物に関する法律			
14	実験動物の代替法			・代替法とその活用、背景と現在の課題			
15	復習						
16	期末試験						
17	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	比較動物学(B)		担当者名	佐藤 衆介			
			実務経験	東北大学・名誉教授、大学教員(宮崎大学・東北大学・帝京科学大学)、(独法)農研機構、(公財)ハケ岳中央農業実践大学校			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 6巻 (動物看護コアテキスト2 基礎動物学Ⅱ)	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	2	通年	必修	座学
授業概要	産業動物の歴史や品種、飼育管理法、福祉および畜産業など社会とのかかわりについて学ぶ。						
学習到達目標	1)家畜(馬・牛・めん羊・山羊・豚・鶏)の歴史と品種、特徴、2)各家畜の消化器の形態と機能、食性、3)各家畜の性周期と繁殖生理、4)各家畜の飼養施設の概要、5)各家畜の食性と飼養法、6)産業動物における福祉上の問題、7)国際的な福祉基準、8)産業動物の福祉を向上させるための具体的方法について理解する。						
評価方法	筆記試験、出席回数						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション			学習到達目標の解説、関連する第2回愛玩動物看護師試験問題			
2	家畜(産業動物)とは			産業動物の歴史			
3	畜産業の現状			畜産の意義			
4	ウシの種類			肉用牛・乳用牛の品種とその特徴			
5	ウシの飼育管理			ウシのライフサイクルと一般管理・疾病管理			
6	ウシの食性・消化・繁殖の特徴			ウシの進化、消化戦略、疾病、繁殖			
7	ブタの種類			ブタの進化、6大品種、現代養豚			
8	ブタの飼育管理			ブタのライフサイクルと一般管理・疾病管理			
9	ブタの行動・消化・栄養の特徴			ブタの食性、消化、栄養			
10	ニワトリの種類			ニワトリの進化、4大品種の特徴			
11	ニワトリの飼育管理			ニワトリのライフサイクルと一般管理・飼料			
12	ニワトリの形態的・生理的特徴			ニワトリの形態、感覚、呼吸器、消化器、生殖器、産卵生理			
13	ヒツジの種類・形態的・生理的特徴			ヒツジの品種、飼養管理、疾病、羊肉・羊毛の特徴			
14	ヤギの種類・形態的・生理的特徴			ヤギの品種、飼養管理、生殖生理、利用価値			
15	ウマの種類・形態的・生理的特徴			ウマの品種、飼養管理、生殖生理、利用価値			
16	期末試験						
17	解説						
18	産業動物福祉の定義と歴史			アニマルウェルフェア(AW)の定義、愛護、AW配慮の歴史			
19	産業動物福祉の各国の対応			欧州連合、米国、中国、日本の対応			
20	熱環境への反応と管理			環境適応時の生理的・行動的反応、熱環境への反応			
21	物質的環境(光・音・大気)			各畜産動物の感覚器、光・音・大気管理			
22	物質的環境(飼育面積・施設設備)			飼育面積に関する理論と実際、床及び施設管理			
23	ヒトと家畜との社会関係			関係形成の要因、関係の生産への影響			
24	飼養衛生管理基準			家畜伝染病予防法に基づく飼養衛生管理基準の解説			
25	WOAH陸生動物衛生規約のAW概論(1)			AWの全般的考慮事項、基本原則			
26	WOAH陸生動物衛生規約のAW概論(2)			AW評価方法と畜産における一般原則			
27	WOAH陸生動物衛生規約のAWと酪農			「7.11章 AWと乳用牛生産システム」の解説			
28	WOAH陸生動物衛生規約のAWと養豚			「7.13章 AWと養豚システム」の解説			
29	WOAH陸生動物衛生規約のAWと産卵鶏生産			5次案である「7.2章 AWと養鶏システム」の解説			
30	AWに配慮した代替法(ニワトリ)			産卵鶏のケージ飼育の代替法とブロイラーの短期・過密飼育の代替法			
31	AWに配慮した代替法(乳用牛)			乳用牛の繋留飼育の代替法			
32	AWに配慮した代替法(ブタ)			繁殖豚のストール飼育の代替法			
33	期末試験						
34	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物看護関連法規		担当者名	高橋 美由紀			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		17	愛玩動物看護科	2	後期	必修	座学
授業概要	動物看護に関連する基本的な法規について学び、社会における愛玩動物看護師の役割を理解する。						
学習到達目標	愛玩動物看護師法、獣医療関連行政法規、公衆衛生行政法規、薬事行政法規、家畜衛生行政法規について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	法学総論		法律全体に共通する一般的な内容について 法規の対象となる動物種について 伴侶動物・生産動物それぞれに関連する法規について				
2	愛玩動物看護師法		愛玩動物看護法の概要について				
3	獣医療関連行政法規		獣医師法の概要について 獣医療法の概要について				
4	公衆衛生行政法規		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の概要について 狂犬病予防法の概要について				
5	薬事行政法規		医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の概要について				
6	薬事行政法規		麻薬及び向精神薬取締法の概要について 覚醒剤取締法の概要について				
7	家畜衛生行政法規		家畜伝染病予防法の概要について				
8	期末試験						
9	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物愛護・適正飼養関連法規		担当者名	高橋 美由紀			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 5巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数					
		17	愛玩動物看護科	2	後期	必修	座学
授業概要	動物の愛護及び適正飼養に関連する様々な法規について学び、人と動物の共生のあり方を理解する。						
学習到達目標	愛護・適正飼養関連行政法規、社会福祉行政・環境衛生法規、野生動物等に関する法律及び条約について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	愛護・適正飼養関連行政法規			動物の愛護及び管理に関する法律の概要について			
2	愛護・適正飼養関連行政法規			愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律の概要について			
3	社会福祉行政・環境衛生法規			身体障害者補助犬法の概要について			
4	社会福祉行政・環境衛生法規			廃棄物の処理及び清掃に関する法律の概要について 化製場等に関する法律の概要について			
5	野生動物等に関する法律及び条約			特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律の概要について 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の概要について			
6	野生動物等に関する法律及び条約			鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の概要について 絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約の概要について			
7	野生動物等に関する法律及び条約			特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約の概要について 自然公園法における野生動植物保護に関する制度の概要について 文化財保護法における飼育動物や野生動物の保護に関する制度の概要について			
8	期末試験						
9	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護学		担当者名	佐藤 玲子			
			実務経験	動物病院にて獣医師として勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68							
授業概要	内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録などについて理解する。						
学習到達目標	健康の保持・増進、診療補助に必要な技術、検査・処置に必要な技術、投薬に関わる技術、輸液に関わる技術、輸血に関わる技術、心電図と血圧に関わる技術、X線検査とCT/MRIに関わる技術、超音波検査に関わる技術、内視鏡検査に関わる技術、神経学的検査に関わる技術、眼科検査に関わる技術、皮膚と耳の検査に関わる技術について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容			到達目標・学習課題など			
1	対動物関係の技術			ハンドリングと保定法について 動物の処置や検査、状態にあわせた保定法について 安楽な姿勢について			
2	動物の生活を援助するための技術			栄養状態の評価と栄養管理について 栄養の補給法について 摂食行動のアセスメントと援助方法について			
3	動物の生活を援助するための技術			排泄行動のアセスメントと排泄物の観察について 自然な排泄を促す援助方法について 強制的な排泄について 外科的な排泄障害について			
4	動物の生活を援助するための技術			清潔行動のアセスメントと援助方法について 身体各部の清潔の援助方法について 休息・睡眠状態のアセスメントと援助方法について			
5	診療補助に必要な技術			診療時における愛玩動物看護師の役割について 診療時における対象動物の心理について 診療時における飼い主の心理について 診療時に必要な器具とその準備、管理方法について			
6	検査・処置の介助に必要な技術			注射器の取り扱い及び管理方法について 採血の目的方法について 採尿の目的と方法(穿刺、カテーテル導尿など)について			
7	検査・処置の介助に必要な技術			穿刺と吸引について 各種カテーテル挿入について			
8	検査・処置の介助に必要な技術			酸素吸入について マイクロチップの挿入について			
9	投薬に関わる技術			薬の処方について 内服薬の使用法について 薬剤の注射法について			
10	投薬に関わる技術			外用薬の使用法、薬浴の実施法について 投薬前後の注意事項について			
11	輸液に関わる技術			輸液処置時における動物看護師の役割について 輸液の適応とリスクについて 輸液計画について			
12	輸液に関わる技術			各種輸液剤の適応や特性について 輸液に関わる手技について			
13	輸液に関わる技術			静脈留置針設置の準備と手順について 輸液処置中のモニタリングについて			
14	輸血に関わる技術			輸血とは何かについて 輸血の適応について 輸血のリスクについて 血液型と輸血について			
15	輸血に関わる技術			輸血計画について 輸血の手順について 輸血後の血液検査について			
16	期末試験						
17	解説						
18	心電図と血圧測定に関わる技術			心電図検査の目的と意義について 心電図検査の実施方法について			
19	心電図と血圧測定に関わる技術			血圧測定の方法と意義、注意点について			
20	X線検査に関わる技術			X線検査の目的と意義について X線検査の実施方法、撮影体位について 造影検査について			

21	X線検査に関わる技術	フィルムの現像について 透視撮影、コンピュータX線撮影法について 被曝の問題点と被曝管理法について
22	超音波検査に関わる技術	超音波検査の目的と意義について 超音波検査の実施方法、保定体位について Bモード、Mモード、ドブラ法について
23	超音波検査に関わる技術	
24	内視鏡検査に関わる技術	内視鏡検査の目的と意義について 内視鏡検査の実施方法、準備事項について スコープの洗浄・消毒法について
25	内視鏡検査に関わる技術	
26	その他の画像検査に関わる技術	コンピュータ断層撮影法(CT)について 磁気共鳴画像法(MRI)について ポジトロン断層撮影法(PET)とシンチグラフィについて
27	その他の画像検査に関わる技術	
28	神経学的検査に関わる技術	姿勢反応と脊髄反射について 脳神経の検査方法について 神経学的検査の評価記録法について
29	神経学的検査に関わる技術	
30	眼科検査に関わる技術	シルマー試験、フルオレセイン試験の方法と意義について 眼圧測定の方法と意義について 眼底検査の方法と意義について
31	皮膚と耳の検査に関わる技術	皮膚病変の観察、記録法について 皮膚掻爬試験、スタンプ検査、被毛検査の方法と意義について 皮膚生検の方法と意義について
32	皮膚と耳の検査に関わる技術	ウツド灯検査、真菌培養法について 外耳道の検査方法と意義について
33	期末試験	
34	解説	

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物臨床看護学 総論		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	2	前期	必修	座学
授業概要	動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する						
学習到達目標	看護事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケアについて理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション						
2	動物看護過程の概要と展開			動物看護過程とはなにか			
3	動物看護過程の概要と展開			目的、意義、展開方法について			
4	動物看護過程の概要と展開			アセスメントについて			
5	動物看護過程の概要と展開			動物看護診断について			
6	動物看護過程の概要と展開			動物看護計画について			
7	動物看護過程の概要と展開			動物看護実践について			
8	動物看護過程の概要と展開			動物看護評価について			
9	動物看護過程の概要と展開			事例で動物看護過程を展開(ワークショップ)			
10	動物看護過程の概要と展開						
11	QOLについて			クオリティーオブライフの考え方を知る			
12	ターミナルケアについて			概要と事例紹介			
13	死の看取りへの関わり			入院動物の死、在宅養生動物の死			
14	死の看取りへの関わり			飼主への対応、死亡した動物の対応			
15	復習・まとめ						
16	期末試験						
17	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	臨床動物看護学 各論		担当者名	藤井 咲子			
			実務経験	動物病院にて獣医師として勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 9巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
68							
授業概要	さまざまな疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害をもつ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を修得する。						
学習到達目標	症状別ごとの看護方法、代表的な疾患時の看護方法、がん動物の看護方法、高齢動物の看護方法について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容		到達目標・学習課題など				
1	オリエンテーション						
2	疾病を伴う多様な機能障害の概要						
3	症状別の動物看護						
4	症状別の動物看護		・痛み ・痒み ・排便異常(下痢、便秘) ・食欲不振および廃絶				
5	症状別の動物看護						
6	代表的な犬と猫の疾患時の看護		循環器疾患時の看護方法				
7	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
8	代表的な犬と猫の疾患時の看護		呼吸器疾患時の看護方法				
9	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
10	代表的な犬と猫の疾患時の看護		消化器、栄養代謝性疾患時の看護方法				
11	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
12	代表的な犬と猫の疾患時の看護		泌尿器疾患時の看護方法				
13	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
14	代表的な犬と猫の疾患時の看護		内分泌疾患時の看護方法				
15	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
16	期末試験						
17	解説						
18	代表的な犬と猫の疾患時の看護		生殖器疾患時の看護方法				
19	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
20	代表的な犬と猫の疾患時の看護		整形外科疾患時の看護方法				
21	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
22	代表的な犬と猫の疾患時の看護		皮膚疾患時の看護方法				
23	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
24	代表的な犬と猫の疾患時の看護		神経疾患時の看護方法				
25	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
26	代表的な犬と猫の疾患時の看護		眼疾患時の看護方法				
27	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
28	代表的な犬と猫の疾患時の看護		造血器、免疫介在性疾患時の看護方法				
29	代表的な犬と猫の疾患時の看護						
30	がん動物の看護		・腫瘍随伴性症候群 ・悪液質、治療法の種類				
31	がん動物の看護						
32	高齢動物の看護		・身体に加齢の変化 ・生活環境改善指導				
33	高齢動物の看護						
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物臨床検査学		担当者名	岩淵 周子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	さまざまな臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。						
学習到達目標	血液検査、尿検査、糞便検査、細胞診と病理組織検査、遺伝子検査について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	臨床検査の基礎			臨床検査における動物看護師の役割について 基準値、感度、特異度について			
2	血液検査			血漿・血清の分離法について			
3	血液検査			CBCについて ヘマトクリット管を用いた検査について			
4	血液検査実習			CBC、ヘマトクリット管を用いた検査実習			
5	血液検査実習						
6	血液検査			血液塗抹標本の作製と染色法について			
7	血液検査			血液塗抹標本の観察法について			
8	血液検査実習			血液塗抹検査実習			
9	血液検査実習						
10	血液検査			凝固検査の目的と意義について			
11	血液検査						
12	血液検査			生化学検査の目的と意義について 各種検査項目について			
13	血液検査						
14	血液検査実習			生化学検査実習			
15	血液検査実習						
16	期末試験						
17	解答解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物学(C)		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書6巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	2	後期	必修	座学
授業概要	愛玩動物(エキゾチック動物)の歴史や品種、適切な飼養管理方法について理解する。						
学習到達目標	代表的なエキゾチック動物の種類と特徴、生態について、また、適切な飼養管理方法(飼養上の特徴、飼養環境、体調管理など)について理解する。						
評価方法							
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理			愛玩鳥の歴史と現在の飼育状況、および活用法について 愛玩鳥の特徴と飼養管理について ・セキセイインコ ・フンチョウ ・カナリア ・オカメインコ ・ジュウシマツ			
2	愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理						
3	愛玩鳥の特徴・生態・飼養管理						
4	ウサギの特徴・生態・飼養管理			ウサギの生態と特徴について ウサギの解剖・生理、代表的な疾病について ウサギの適切な飼養管理について			
5	ウサギの特徴・生態・飼養管理						
6	ウサギの特徴・生態・飼養管理						
7	げっ歯類の特徴・生態・飼養管理			主なげっ歯類(ハムスター、モルモット)の現在の飼育状況について 主なげっ歯類(ハムスター、モルモット)の特徴と飼養管理について			
8	げっ歯類の特徴・生態・飼養管理						
9	フェレットの特徴・生態・飼養管理			フェレットの歴史と特徴について フェレットの解剖・生理、代表的な疾病について フェレットの適切な飼養管理について			
10	フェレットの特徴・生態・飼養管理						
11	フェレットの特徴・生態・飼養管理						
12	カメの特徴・生態・飼養管理			カメの特徴と生態について 代表的なカメの特徴と飼養管理について			
13	カメの特徴・生態・飼養管理						
14	エキゾチックアニマルの繁殖過程			ウサギ、げっ歯類、フェレット、鳥類の繁殖過程について エキゾチックアニマルの種による相違について			
15	エキゾチックアニマルの繁殖過程						
16	期末試験						
17	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	人と動物の関係学		担当者名	渡邊 圭子			
			実務経歴	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書4巻 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
34							
授業概要	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的及び社会的側面から理解する。						
学習到達目標	人と動物の関係、動物介在活動(AAA)、動物介在療法(AAT)、動物介在教育(AAE)、使役動物、補助犬について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	校外研修			仙台市動物管理センター見学(補足1)			
2	校外研修			事後授業/レポート提出についての解説			
3	人と動物の関係学			人と動物の関係学についての歴史			
4	人と動物の関係の成り立ち			家畜化について(人と猫、馬)			
5	人と動物の絆			HABIについて			
6	世界での人と動物の関わり			ビデオ鑑賞/レポート提出			
7	動物が人に及ぼす影響			科学的根拠に基づく研究を理解する。人が動物に与える影響も考える			
8	動物が人に及ぼす影響			人と動物がより良い関係を築き維持するには何をしたら良いのかを考える			
9	AAI概論①			動物介在活動(AAA) 動物介在療法(AAT)について			
10	AAI概論②			動物介在教育(AAE) 学校飼育動物について			
11	AAIの実践①			動物の適性、評価/関わる人の教育			
12	AAIの実践②			適性評価テストの体験(補足2)			
13	AAIの実践③			補助犬の紹介、補助犬法、その他の働く犬、課題と展望			
14	人間の福祉と愛玩動物の関わり①			各施設の取り組み			
15	人間の福祉と愛玩動物の関わり②			それぞれの課題と展望/動物看護師としての介入			
16	後期試験対策						
17	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	適正飼養指導論		担当者名	渡邊 圭子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書4巻 愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書10巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		34	愛玩動物看護科	2	前期	必修	座学
授業概要	愛玩動物の効用や使用目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する						
学習到達目標	愛玩動物の適正飼養を理解した上で動物看護師として何が出来るかをより実践的に深く掘り下げていく。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	適正飼養の推進①			春休みの宿題回収。子猫の遊び道具をリーズナブルな素材を使って手作りしてみる。アニバル仙台の保護猫たちに使ってもらい、考察			
2	適正飼養の推進②			猫の遊びを振り返り、猫の飼養環境について理解する/ゴールデンウィーク中の課題			
3	愛玩動物の飼養①			保護施設の事例をもとに犬の飼養環境整備について理解する			
4	愛玩動物の飼養②			集合住宅や最近の住宅事情により起こる苦情から適正飼養を考える			
5	愛玩動物の飼養③			愛玩動物看護師として実習先で体験した飼い主のケアとvtの役割、ペットロス、グリーフケアを理解する			
6	愛玩動物の飼養④			動物終末期ケアとペットロス症候群を未然に防ぐ方法			
7	適正飼養の推進③			動物介在介入の活動について理解し飼い主とペットの絆に生かす			
8	適正飼養の推進④			適正飼養に関する支援の目的と活動(民間団体等によるものを含む)について理解する			
9	適正飼養の推進⑤			愛玩動物の過剰繁殖の問題とその対策について理解する			
10	適正飼養の推進⑥			問題行動予防のための適切な飼養方法としつけ、飼い主に指導すべき事項や方法 について理解する。			
11	適正飼養の推進⑦			動物取扱業者における適正飼養について理解する			
12	災害危機管理と支援①			災害時の同行避難の重要性を理解し、説明できる			
13	災害危機管理と支援②			愛玩動物とその飼い主の災害の備えについて理解し、説明できる			
14	適正飼養の推進⑧			ペットツーリズムとは、現状と注意事項/ドッグランの現状と注意事項			
15	適正飼養の推進⑨			夏休みの宿題回収 /ペットツーリズムとドッグランの課題			
16	試験対策						
17	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習(A)		担当者名	作山 しずく			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		68	動物衛生看護科	2	通年	必修	実習
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場で必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授 業 内 容		到達目標・学習課題など				
1	一般身体検査		復習				
2	保定法		・基本保定方法復習 (立位、犬座位、伏臥位、横臥位)				
3	保定法		・採血時の保定方法復習 (橈側皮静脈、外側伏在静脈、頸静脈)				
4	体脂肪率の測定について		・ヘルスロボによる体脂肪測定				
5	マイクロチップ		・マイクロチップについて				
6	マイクロチップ		・マイクロチップリーダーの使用方法				
7	導尿法について		・カテーテルについて				
8	導尿法について		・導尿時の保定方法				
9	レントゲン撮影時の保定について		・レントゲン検査について				
10	レントゲン撮影時の保定について		・胸部ラテラルと腹部ラテラル撮影時の保定				
11	レントゲン撮影時の保定について		・胸部VDと腹部VD撮影時の保定				
12	心電図検査		・心電図検査方法				
13	心電図検査		・保定法				
14	血液検体の処理		・血液抗凝固剤について理解する ・採血後の検体処理法を理解する				
15	血液検査		・採血時の保定ができる				
16	血液検査		・分注処理ができる				
17	血液検査		・血球計算器の操作ができる				
18	血液検査		・検査結果の読み取りができる				
19	血液検査		・ヘマトクリット検査を実施できる				
20	血液検査		・TP測定ができる				
18	期末試験						
19	フィラリア検査		・フィラリア検査(抗原検査、mf検査について)				
20	フィラリア検査		・検査方法				
21	血液生化学検査		・検査結果				
22	血液生化学検査						
23	血液生化学検査		・検査機器について				
24	血液生化学検査		・検査検体の処理法について				
25	血液生化学検査		・各検査項目について				
26	血液生化学検査		・検査の実施				
26	血管留置		・血管留置の原理				
27	血管留置		・血管留置時の準備物				
28	血管留置		・血管留置の流れ				
29	血管留置		・血管留置準備物について				
30	救急救命		・各種モニターの装着方法				
31	救急救命		・CPR				
32	挿管処置		・挿管について				
33	挿管処置		・挿管で使用する器具				
34	挿管処置		・挿管時の補助				
34	期末試験						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物内科看護実習(B)		担当者名	岩淵 周子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	動物看護実習テキスト	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	2	通年	必修	実習
授業概要	実習形式で動物病院で必要とされる知識技術を総合的に身に付ける。						
学習到達目標	診療現場に必要な観察力および看護法に関する基本的手技を身に付ける。また、手順や要領を考慮した行動から問題解決能力や看護実践能力を身に付ける。						
評価方法	実技試験						
時数	授 業 内 容		到達目標・学習課題など				
1	包帯法		基本的な包帯法の復習 ロバートジョーンズ包帯法(アンカーを使ったテーピング) 腹帯の装着				
2	包帯法						
3	包帯法						
4	猫実習		猫のバイタルチェック				
5	注射法		薬剤の準備(バイアル、アンプル)				
6	耳垢検査		顕微鏡検査の扱い方と検体作成				
7	外科		ドレープの管理方法 滅菌方法(オートクレーブ)について				
8	外科						
9	猫実習		猫の保定法				
10	血液検査		ヘマトクリット管を用いた検査(Ht、TP、mf) 白血球百分比 血液再生像の観察(網赤血球、大小不同、多染色赤血球)				
11	血液検査						
12	血液検査						
13	猫実習		猫の保定法				
14	外科		外科器具の種類とメンテナンス方法 縫合法(縫合糸・縫合針、ステープラーを用いた縫合)				
15	外科						
16	期末試験						
17	解説						
18	栄養実習		表示パネルの読み方 カロリー計算				
19	栄養実習						
20	猫実習		猫の保定 投薬方法				
21	創傷管理		包帯法 褥瘡の洗浄とドレッシング(部位別) 褥瘡のドレイン管理				
22	創傷管理						
23	創傷管理						
24	猫実習		猫の保定 投薬方法				
25	尿検査		尿試験紙検査 尿比重検査 尿沈渣				
26	尿検査						
27	栄養管理						
28	栄養管理		チューブフィーディング 食事の工夫				
29	猫実習		猫の保定 投薬方法				
30	糞便検査		直接法 浮遊法 グラム染色法				
31	糞便検査						
32	パルボウイルス検査						
32	パルボウイルス検査		検査キットを用いたパルボウイルス検査方法と結果の考察				
33	期末試験						
34	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物外科看護実習Ⅱ		担当者名	佐藤 玲子			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 8巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	2	通年	必修	座学・実習
授業概要	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。						
学習到達目標	動物の術前管理、手術室管理、滅菌消毒法、術前準備、麻酔法、手術器具、術中管理、術後管理、包帯法、救急救命法、理学療法について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	オリエンテーション、外科診療とは						
2	外科診療時に必要な技術、無菌操作の重要性			キャップとマスクの着脱(実習)			
3	外科診療時に必要な技術、無菌操作の重要性			ガウンの着脱と介助			
4	外科診療時に必要な技術、無菌操作の重要性			グローブの装着(実習)			
5	手術施設・手術室の環境管理			衛生的管理と清掃			
6	滅菌と消毒			微生物の構造、滅菌の種類・特徴			
7	滅菌と消毒			消毒の種類・特徴			
8	手術器具の準備と基礎知識			メス・剪刀について(実習)			
9	手術器具の準備と基礎知識			鑷子・鉗子・鉤などについて(実習)			
10	手術器具の準備と基礎知識			整形外科器具などについて			
11	手術器具の準備と基礎知識			外科器具についてのテスト			
12	歯科処置			口腔の解剖、歯の病気について			
13	歯科処置			歯科器具、歯科処置について			
14	歯科処置						
15	まとめ			試験対策授業			
16	期末試験						
17	解説						
18	手術器具の準備と基礎知識			縫合糸、縫合針について			
19	手術器具の準備と基礎知識			縫合糸、縫合針について(実習)			
20	手術器具の準備と基礎知識			結紮の種類(実習)			
21	手術器具の準備と基礎知識			縫合の種類			
22	術前、術中の動物管理と看護			開腹手術の流れ			
23	術前、術中の動物管理と看護			助手の仕方			
24	不妊手術			生殖器の解剖			
25	不妊手術			雄犬の去勢手術、潜在精巣について			
26	不妊手術			雄猫の去勢手術			
27	不妊手術			雌犬の避妊手術、乳腺腫瘍について			
28	不妊手術			雌猫の避妊手術			
29	生殖器の外科手術			子宮蓄膿症			
30	帝王切開			帝王切開の適応と手術手技			
31	帝王切開			新生仔の蘇生(実習)			
32	復習			試験対策授業			
33	期末試験						
34	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物臨床検査学実習		担当者名	岩淵 周子			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書 7巻	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		1					
		時間数	愛玩動物看護科	2	後期	必修	座学・実習
34							
授業概要	さまざまな臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。						
学習到達目標	血液検査、尿検査、糞便検査、細胞診と病理組織検査、遺伝子検査について理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	血液検査			血液ガス検査の目的と意義について			
2	血液検査			免疫学的検査の目的と意義について			
3	尿検査			採尿法について 尿の性状検査について 尿沈査について			
4	尿検査						
5	尿検査						
6	尿検査実習			尿の物理的・化学的性状検査の実施			
7	尿検査実習			尿沈査標本の作製と観察			
8	糞便検査			採便法について 虫卵・原虫の検出法について 細菌の観察法について			
9	糞便検査						
10	糞便検査実習			糞便検査(直接塗抹法)の実施			
11	糞便検査実習			糞便検査(浮遊法)の実施			
12	細胞診と病理組織検査			細胞診断の目的と方法について			
13	細胞診と病理組織検査			病理組織検査のための検体の取り扱いについて			
14	遺伝子検査			遺伝子検査の目的と応用例 遺伝子検体の採取及び取り扱いについて			
15	遺伝子検査						
16	期末試験						
17	解答解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物愛護・適正飼養実習		担当者名	佐藤 海渡			
			実務経験				
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
68							
授業概要	犬舎管理						
学習到達目標	正しい犬の扱いと犬舎の管理を行えるようになる。						
評価方法	実技試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	犬舎管理			適切な給餌 投薬 飲み水の補充・交換 トイレ出し ドッグランでの運動 犬たちの体調確認 犬舎の清掃・消毒 サークルの清掃 床の掃き掃除・水拭き ペットシーツ等の洗濯 カルテの記入 消耗品の管理・補充 エアコンの清掃			
2	犬舎管理						
3	犬舎管理						
4	犬舎管理						
5	犬舎管理						
6	犬舎管理						
7	犬舎管理						
8	犬舎管理						
9	犬舎管理						
10	犬舎管理						
11	犬舎管理						
12	犬舎管理						
13	犬舎管理						
14	犬舎管理						
15	犬舎管理						
16	期末試験						
17	解説						
18	犬舎管理						
19	犬舎管理						
20	犬舎管理						
21	犬舎管理						
22	犬舎管理						
23	犬舎管理						
24	犬舎管理						
25	犬舎管理						
26	犬舎管理						
27	犬舎管理						
28	犬舎管理						
29	犬舎管理						
30	犬舎管理						
31	犬舎管理						
32	犬舎管理						
33	期末試験						
34	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	動物看護総合実習			担当者名				
				実務経験				
教科書	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法		
	6							
	時間数						愛玩動物看護科	2
204								
授業概要	診療現場で臨床実習を行い、より実践的な看護と専門職としての意識を身に付ける。							
学習到達目標	・臨床症例を見ることで実践に役立つ知識と技術に活かす。 ・獣医療現場から専門職としての意識を学ぶ。 ・社会人及び新人スタッフとしての心構えを学ぶ。							
評価方法	実習日誌と実習病院からの評価による							
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など				
1	動物病院実習	・実習先の選定 ・実習依頼 ・実習準備 ・履歴書の作成 ・事前挨拶について ・実習中の姿勢 ・コミュニケーション ・診察見学 ・保定 ・手術見学 ・各種検査見学と補助 ・院内雑務の補助 ・受付補助 ・入院管理補助 ・院内清掃 ・実習日誌の作成 ・実習後の対応(お礼状)						
2	動物病院実習							
3	動物病院実習							
4	動物病院実習							
5	動物病院実習							
6	動物病院実習							
7	動物病院実習							
8	動物病院実習							
9	動物病院実習							
10	動物病院実習							
11	動物病院実習							
12	動物病院実習							
13	動物病院実習							
14	動物病院実習							
15	動物病院実習							
16	動物病院実習							
17	動物病院実習							
18	動物病院実習							
19	動物病院実習							
20	動物病院実習							
21	動物病院実習							
22	動物病院実習							
23	動物病院実習							
24	動物病院実習							
25	動物病院実習							
26	動物病院実習							
27	動物病院実習							
28	動物病院実習							
29	動物病院実習							
30	動物病院実習							
31	動物病院実習							
32	動物病院実習							
33	動物病院実習							
34	動物病院実習							

令和7年度 シラバス

授業科目名	小動物飼育実習		担当者名	川村 康浩			
			実務経験	動物病院にて獣医師としての勤務経験あり			
教科書	なし	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		2					
		時間数					
68							
授業概要	愛玩動物(エキゾチックアニマル)の適切な飼育管理方法を習得する。						
学習到達目標	エキゾチックアニマルの飼育方法と注意点、処置の際の保定などについて理解する。						
評価方法	筆記試験						
時数	授 業 内 容			到達目標・学習課題など			
1	投薬			エキゾチックアニマルに対する薬液の投与量計算と作成方法について			
2	マウス			保定、投薬方法について			
3	ハムスター			保定、投薬方法について			
4	ハムスター			飼育方法と注意点について			
5	ハムスター						
6	ウサギ			保定、投薬方法について			
7	ウサギ			飼育方法と注意点について			
8	ウサギ						
9	ウサギ			歯科処置、爪切り処置について			
10	鳥類			保定、投薬方法について			
11	鳥類			飼育方法と注意点について			
12	鳥類						
13	モルモット			保定、投薬方法について			
14	モルモット			飼育方法と注意点について			
15	モルモット						
16	期末試験						
17	解説						
18	チンチラ			保定、投薬方法について			
19	チンチラ			飼育方法と注意点について			
20	リス			保定、投薬方法について			
21	リス			飼育方法と注意点について			
22	フェレット			保定、投薬方法について			
23	フェレット			飼育方法と注意点について			
24	フェレット						
25	ヘビ			保定、投薬方法について			
26	ヘビ			飼育方法と注意点について			
27	カメ			保定、投薬方法について			
28	カメ			飼育方法と注意点について			
29	ジャービル			保定、投薬方法について			
30	ジャービル			飼育方法と注意点について			
31	モモンガ			保定、投薬方法について 飼育方法と注意点について			
32	魚類			飼育方法と治療法について			
33	期末試験						
34	解説						

令和7年度 シラバス

授業科目名	愛玩動物看護師国家試験対策		担当者名	鈴木 真紀			
			実務経験	動物病院にて動物看護師としての勤務経験あり			
教科書	各教科のテキスト、問題集	単位数	学科	学年	学期	科目種別	授業方法
		4					
		時間数					
		68	愛玩動物看護科	2	通年	必修	座学
授業概要	愛玩動物看護師国家試験合格を目指し答案練習を行う。またそれぞれ解説を行い理解を深める。						
学習到達目標	愛玩動物看護師国家試験の合格						
評価方法	筆記試験						
時数	授業内容		到達目標・学習課題など				
1	オリエンテーション		国家試験のための勉強の仕方、回答の注意点				
2	過去問題①形態機能学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
3	過去問題①形態機能学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
4	過去問題②感染症学・病理学・薬理学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
5	過去問題②感染症学・病理学・薬理学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
6	過去問題③行動学・動物福祉・繁殖学・比較解剖学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
7	過去問題④公衆衛生学・関連法規		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
8	模擬試験<第1回>：基礎・応用動物看護学範囲						
9	模擬試験解説						
10	過去問題⑤内科看護学・外科看護学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
11	過去問題⑤内科看護学・外科看護学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
12	過去問題⑥臨床看護学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
13	過去問題⑥臨床看護学		過去問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
14	過去問題⑦臨床検査学・栄養学・その他						
15	まとめ		期末試験対策授業				
16	期末試験						
17	解説						
18	予想問題①(2020年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
19	予想問題①(2020年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
20	予想問題②(2021年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
21	予想問題②(2021年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
22	予想問題③(2022年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
23	予想問題③(2022年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
24	予想問題④(2023年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
25	予想問題④(2023年版：初級レベル)		予想問題の解答、解説を行い苦手分野を理解				
26	模擬試験<第2回>						
27	解説						
28	予想問題⑤(2022年版：過去問レベル)						
29	予想問題⑤(2022年版：過去問レベル)		模擬試験の解答、解説を行い苦手分野を理解				
30	予想問題⑥(2023年版：過去問レベル)						
31	予想問題⑥(2023年版：過去問レベル)		模擬試験の解答、解説を行い苦手分野を理解				
32	まとめ		期末試験対策授業				
33	期末試験						
34	解説						